

科目ナンバー	EDU-2-002-ky			科目名	児童英語教材研究		
教員名	井熊　ひとみ			開講年度学期	2020年度 前期	単位数	2
概要	児童英語教育において、効果的な教具・教材の考察と研究を行います。指導目的にあった教具・教材とはどんなものなのかを学びます。子ども達の社会性、知識、発達心理を考えた教材とはどうあるべきかを学び、実際に自分たちで指導目的にあった教材を制作します。グループワークによる制作教材を使って模擬授業をデザインし発表します。また、児童英語概論でも触れる効果的な指導の場所として、教室の設置やレイアウト、児童英語教育に適したクラスの環境づくりにはどんな工夫があるか、何が必要かを考え、教材の種類を考察しながら演習で学ぶスキルと教材の関連した使い方を研究します。						
到達目標	授業内で様々な種類の教材の研究をしますが、学内の外国語センターや、図書館にある教材を知り、学外においても、絵本やテキストなど機会があれば積極的に研究をしてください。適切な教材選択ができるようになるためには、教授法演習で学ぶ教案作成や実践力も必要です。また、絵本などの効果的な選択や絵本を使った授業デザインなども行っていきますので、普段から「絵本」に関心をもち研究できるようにしてください。教材を制作する際には、グループ分けをして児童英語概論や演習で履修したことを復習しつつ、模擬授業に備えてください。グループワークへの積極的、かつ協力的な取り組みをしてほしいと思います。グループワークの運営力も育みましょう。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識		自己を理解する力	○	伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力	○
グローバル・マインド	○	主体性	○	関係を構築する力	○	実践的スキル	○
教授法及び課題のフィードバック方法	講義形式と実技の両方で進めていきます。教材を研究しながらグループにわかれてディスカッションをします。また、様々な教材を実際の授業をイメージして研究をします。レポートの提出と、教材を制作し模擬授業で発表をします。模擬授業の発表に際しては、教授法演習で学んだ技術を発揮してください。						
アクティブラーニング		○	サービスラーニング			課題解決型学修	
受講条件 前提科目	児童英語概論、児童英語教授法演習Ⅰの単位を取得した者が受講できます。（３年次で実習を望む学生は、演習Ⅱについても今年度中に履修をしましょう。）　児童英語教授法演習Ⅱについては同時履修を認めます。						
アセスメントポリシー及び評価方法	遅刻・欠席なく　ディスカッションなどで積極的に発言すること、またレポートの期日を守ること。グループワークにおいて、協力しあい、自ら積極的に取り組むことを評価します。制作教材を使った模擬授業発表の評価も行います。教育実習の履修に備えて、必要なスキルと指導力をしっかり身につけて臨みましょう。						
教材	①実践家からの児童英語教育法 解説編（中本幹子著　アプリコット出版　ISBN 4899910473）②実践家からの児童英語教育法 実践編AB（中本幹子著　アプリコット出版　ISBN 4899910487）教材を制作する必要がありますので、随時準備をしてください。						
参考図書	①小学校学習指導要領解説（文部科学省刊）②Let's try! 1& 2 外国語科テキスト（5, 6年）（文部科学省）③外国語センターなどにある絵本、紙芝居、教具、アクティビティ集、児童英語コーステキスト、音声教材、教材作成用ソフトなど。						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	①シラバス授業 児童英語教育教材全般、教材・教具の指導における位置づけ②年齢に応じた教材						
授業外学修内容	教授法演習Ⅰや児童英語概論で学んだことを復習しておく。授業内で指定されたテキスト・ハンドアウトを読み、内容について理解する。					時間数	2
2週目							
授業学修内容	音声指導に役立つ教材とその使い方・講義（１）						
授業外学修内容	授業内で指定されたテキスト・ハンドアウトを読み、内容について理解する。音声指導の意義について復習					時間数	2
3週目							
授業学修内容	音声指導に役立つ教材とその使い方・演習（２）						

授業外学修内容	授業内で指定されたテキスト・ハンドアウトを読み、内容について理解する。 。音声指導に役立つ教材を作成する。リテラシー指導について復習しておく。	時間数	2
4週目			
授業学修内容	リテラシー指導に役立つ教材とその使い方・講義（１）		
授業外学修内容	授業内で指定されたテキスト・ハンドアウトを読み、内容について理解する。 。	時間数	2
5週目			
授業学修内容	リテラシー指導に役立つ教材とその使い方・演習（２）		
授業外学修内容	授業で配布されたハンドアウトを読み、内容について理解する。	時間数	2
6週目			
授業学修内容	絵本を使った指導①・音声指導		
授業外学修内容	授業内で指定されたテキスト・ハンドアウトを読み、内容について理解する。 。指定された絵本の音読練習	時間数	2
7週目			
授業学修内容	絵本を使った指導②・音声指導演習		
授業外学修内容	授業内で指定されたテキスト・ハンドアウトを読み、内容について理解する。 。指定された絵本の音読練習	時間数	2
8週目			
授業学修内容	絵本を使った指導③・授業計画・講義		
授業外学修内容	指導案作成、および発表の教材準備をする。	時間数	2
9週目			
授業学修内容	絵本を使った指導④・授業計画・演習		
授業外学修内容	絵本を使った教案作成をする	時間数	2
10週目			
授業学修内容	絵本を使った指導⑤・教材作成		
授業外学修内容	教材を作成したり、準備する	時間数	2
11週目			
授業学修内容	教材を使った模擬授業準備		
授業外学修内容	教材を作成したり、準備する	時間数	2
12週目			
授業学修内容	教材を使って模擬授業（１）発表とフィードバック		
授業外学修内容	模擬授業のレッスンプラン・教材作成	時間数	2
13週目			
授業学修内容	教材を使って模擬授業（２）発表とフィードバック		
授業外学修内容	模擬授業のレッスンプラン・教材作成	時間数	2
14週目			
授業学修内容	教材を使って模擬授業（３）発表とフィードバック		
授業外学修内容	模擬授業を行っての感想を書く	時間数	2
15週目			
授業学修内容	まとめ		
授業外学修内容	レポート作成	時間数	2
上記の授業外学修時間の合計		30	

その他に必要な自習時間	60
-------------	----

Number	EDU-2-002-ky	Subject	Study of teaching materials for Children		
Name	井熊 ひとみ (Iguma Hitomi)	Year and Semester	First semester for 2020	Credits	2
Course Outline	This course is designed for students who will learn effective English teaching materials for young learners. The students will learn strategies and tips on how to handle EFL class of young learners with the teaching materials. Also students will make own materials in groups and individually and have a presentation.				